



☆ 大阪信愛学院小学校図書館 2019年1月号 ☆

今年はどんな本に出会えるかな？
おもしろかった本・役にたった本は
友だちにもおしえてあげてね。

あたらしい本のかしだしは

1/23(水)から 始めます。

ちしきの本(水色ラベル)・まどした本(黄色ラベル)

- ★<ちしきの本>はせのたかい本だな
- ★<まどした>はせのひくい本だな

『どう解く?』やまざきひろし文 (150)まどした)

いじめ、かぞく、いのち。大人でも答えを出すのが難しい問題たち。さあ、どうとく?



『くりますま かみさまのおおきなプレゼント』

加藤潤子絵・文 (199)まどした)

世界のはじまりから、イエスさまの十字架と復活、そして今日までつながっている、私たちへのよろこびのメッセージ。



『正義の声は消えない』

ラッセル・フリードマン著

(234)ちしきの本)

反ナチス・白バラ抵抗運動の学生たち



『みんなのチャンス』石井光太著 (368)ちしきの本)

日本で生きるぼくたちが、世界で生きる同じ年の子どもたちと違うところって何だろう。



『今日は何の日? 366日大事典』

校内放送研究所編 (386)まどした)

毎日どこかで何かが起きています。歴史的な発明や世の中の変化につながった事件などの話題を毎日1件紹介します。



『虫のしわざ探偵団』

新開孝写真・文 (486)ちしきの本)

『虫のしわざ』は、身近な自然の中で、1年中探することができます。虫たちのふしぎな暮らしをのぞいてみましょう。



“フレーベル館の図鑑+チュラふしぎをためす図鑑”

『しょくぶつのさいばい』(470)まどした)

『いきもののしいく』(480)まどした)

“フレーベル館の図鑑+チュラ”

『うちゅう せいざ』(440)まどした)

『きょうりゅうとおおむかしのいきもの』
(457)まどした)

『こんちゅう』(486)まどした)

『さかなとみずのいきもの』(487)まどした)

『とり』(488)まどした)

『どうぶつ ほにゆうるい・はちゆうるい』
(489)まどした)

日本の物語(赤わくラベル)

『きくち駄菓子屋』かさいまい文^{カサ}



引っ越してきて、最初にできた友だちは、きくち駄菓子屋のじいちゃん。うれしいときも、悲しいときもずっとじいちゃんがそばにいてくれた。

『しだれ桜のゴロスケ』熊谷千世子作^{クマ}



李乃は引っ越し先の長野県でフクロウに出会った。亡くなったお母さんもフクロウを観察していたと知り、弟とフクロウの親子を見守りはじめる。

『ぼくたちのおぼけ沼』中村淳著^{ナカ}



引越でクラスになじめないぼくと、クラスのきらわれもののヒロアキ。「ひとりぼっち」ふたりは、釣りを通じ、友情を深めていく。

『ひみつのきもちぎんこう かぞくつうちょうできました』



ました」ふじもとみさと作^{フジ}

人のきもちをあずかる「きもちぎんこう」しんしょうひんの「かぞくつうちょう」ができました！



『わたしが、もうひとり？』

ほしおさなえ作^{ホシ}

同じ服、同じ髪型、顔もおんなじなんて！まさか、ドッペルゲンガー？

『オレさすらいの転校生』



吉野万理子作^{ヨシ}

小学4年にして10回目というベテラン転校生、風馬。今度の学校では、みんな競歩をやっていた。…って、それ何！？

外国の物語(緑わくラベル)

『グレッグのダメ日記 さすがに、へとへとだよ』

ジェフ・キニー作^{キニ}

すごくダメな少年のドタバタ雪合戦。



『救助犬エリーの物語』

W・フルース・キャメロン著^{キヤ}

人をみつけるだけじゃない。人を助けるのが、わたしの目的なんだ。



『笑う化石の謎』

ピッパ・グッドハート著^{グツ}

土に眠る化石が、その笑顔の奥に隠していたものとは・・・。



『ぼくらの原っぱ森』ジュリア・グリーン作^{グリ}

開発業者が入り、家々が立ち並ぶという計画を知った主人公ノア。たいせつな楽園がうばわれる！？



えほん

『ゆうたくんちのいぼいぬ』きたやまようこ作

『ゆうたのおじいちゃん』
『ゆうたのおばあちゃん』



『おばあさんのしんぶん』

松本春野文・絵・岩國哲人原作
毎朝学校に行く前に新聞配達をしている、てつお。どうしても新聞を読みたいてつおに、「読みにおいで」と言ってくれるおばあさんがいました。



『ねことねずみ』いもとようこ文・絵

おっかさんがげんきになったら、おらはねこさんにたべられにでてきます。

